



鏡齒科新聞

メタルフリー治療で 金属アレルギー対策！



ハイブリッドセラミックとは、レジンにセラミックの粒子を混ぜることで強度を上げた素材です。レジンに足りなかった耐久性をクリアすることで、奥歯にも使用できるようになりました。

保険適用となったのは、CAD/CAM装置を使用して制作されたハイブリッドセラミッククラウン(ハイブリッドセラミック CAD/CAM 冠) です。

CAD/CAM 装置とは 3D スキャナーを使用した設計加工システムのことをいいます。これまで手作業で作られていたクラウンなどの補綴物を、コンピューター制御により一定の品質で作成することができるようになりました。作業の効率化も図られ、コストの削減が実現してします。

今までは、大臼歯における CAD/CAM 冠の修復は、金属アレルギーの方のみでしたが、今後、第一大臼歯までは、噛み合せの状態など諸条件はありますが保険での治療の範囲に拡大されます。今まで、諦めていた白い歯での修復がだいぶ身近なものになってきているので、銀歯が気になって人前で口を開けて笑えないなどお悩みを抱えていらっしゃる方には朗報ではないでしょうか？

FMC		<ul style="list-style-type: none"> ◎ 強度に優れている ✗ 見た目が悪い ✗ 長期間の使用で変色する ✗ 歯ぐきが変色する恐れがある ✗ 金属アレルギーの恐れがある ✗ プラークが付きやすい
材料		
金バラ		
窓口負担		
約3,000円		

CAD/CAM冠		<ul style="list-style-type: none"> ◎ 色が白い ✗ 透明感はない ✗ 長期間の使用で変色する ✗ 割れやすい、すり減りやすい ✗ プラークが付きやすい ◎ 色調が単調 ✗ 窓口負担がやや高額
材料		
ハイブリッドレジンブロック		
窓口負担		
約8,500円		

セレック(セラミック冠)		<ul style="list-style-type: none"> ◎ 色が白い ◎ 透明感がある ◎ CAD/CAM冠より丈夫 ◎ プラークが付きにくい ◎ 変色しない ✗ 窓口負担が高額
材料		
セラミックブロック		
窓口負担		
インレータイプ、クラウンタイプ		



セレック治療 Cerec

セレック治療は、ドイツ生まれの歯科用機器「セレック」を使用した今話題の審美歯科治療です。

